

登録基幹技能者の配置

工事名： 〇〇〇〇工事

登録基幹技能者の配置	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; display: inline-block; margin: 0 auto; text-align: center; vertical-align: middle;">配置する</div> ・ 配置しない
------------	--

(配置する場合)

各工事の設計内訳書に記載された「細別 (中科目)」を記載する。

登録基幹技能者を配置する「細別 (中科目)」	記載欄 1 安定処理 (放流路)	記載欄 2	記載欄 3
登録基幹技能者の種類	登録薦・土工基幹技能者		

「細別 (中科目)」に関連する登録基幹技能者の種類を記載する。(種類はガイドライン P.17「登録基幹技能者種類一覧表 (参考)」を参照すること。)

イメージ
(設計内訳書)

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量
道路改良		式	1
地盤改良工		式	1
路床安定処理工		式	1
安定処理 (放流路) 細別 (レベル4)	混合深さ1mを超え2m以下;固化材100m ² あたり使用量10t/100m ² ;固化材の種類セメント系固化材	m ²	18

注1) 契約後、施工計画書において従事者の氏名、従事期間を明示するとともに、登録基幹技能者の資格を有することを証する書面 (登録基幹技能者講習修了証 等) の写しを提出すること。

注2) 入札時の申請に反して、受注者の責により施工時に登録基幹技能者の活用が出来なかった場合は、工事成績評定点を3点減点する。

【記入における留意事項】

- 1 元請または一次下請企業が配置する登録基幹技能者 (元請けの主任又は監理技術者を除く。) を記載すること。
- 2 複数申請する場合は複数に記載すること。(そのうち1種類以上の登録基幹技能者を配置)
- 3 適宜、記載欄を追加すること。
- 4 営繕工事の場合、設計内訳書の「細別」は「中科目」に読み替えること。

様式第4号

登録基幹技能者の配置

工事名： ○○○○工事

登録基幹技能者の配置	配置する ・ 配置しない
------------	--------------------------------

(配置する場合)

登録基幹技能者を配置する「細別(中科目)」	記載欄1	記載欄2	記載欄3
登録基幹技能者の種類			

注1) 契約後、施工計画書において従事者の氏名、従事期間を明示するとともに、登録基幹技能者の資格を有することを証する書面(登録基幹技能者講習修了証等)の写しを提出すること。

注2) 入札時の申請に反して、受注者の責により施工時に登録基幹技能者の活用が出来なかった場合は、工事成績評定点を3点減点する。

【記入における留意事項】

- 1 元請または一次下請企業が配置する登録基幹技能者(元請けの主任又は監理技術者を除く。)を記載すること。
- 2 複数申請する場合は複数に記載すること。(そのうち1種類以上の登録基幹技能者を配置)
- 3 適宜、記載欄を追加すること。
- 4 営繕工事の場合、設計内訳書の「細別」は「中科目」に読み替えること。